

ベントなので、日本の良さ、日野市の良さを世界へ向け発信する絶好の機会だと思っています。

梶原 せっかくオリンピック・パラリンピックが東京で行われるので、観戦に行ったり、ボランティアなどで関わってみたいと思います。

内山 デザインの現場作業は招致の段階から増えている、これから社会に出て、オリンピック・パラリンピックに関するデザインの仕事が増えてくると思うと楽しみです。

泉田 私は普段から防犯ボランティアを行っています。オリンピック・パラリンピックでは、警察だけでは治安を守るの難しいと思うので、市民も一体となって防犯ボランティアとしてお手伝いをしていけたらと



思っています。

市長 世界的なイベントを身近に体験できる機会はなかなかありません。皆さんにもぜひ、ボランティアなどで関わっていただきたいですし、オリンピック・パラリンピックの開催を契機に人と人とのつながりを育み、大会終了後も人とのつながりを地域に残したいですね。

そして、スポーツを通じた生きがいや健康づくりが継続するようなレガシー（遺産）を残せればと思います。そのために日野市としても市民実行委員会のようなものを立ち上げたいと思っていますので、ぜひ、お力を貸してほしいと思っています。

いつまでも、いつかきつと住みたいまち

市長 本日は若い方の率直な考えを伺い、さらに安心して暮らせる日野市にしていききたいと思いました。最後になりますが、将来、皆さんはどんなまちに住みたいと思っっているか聞かせてください。

内山 通信システムの発達に伴い、デザインの仕事は、どこでも仕事ができるようになりました。私はなるべく人の多くないゆったりとした環境を拠点として生活したいと考えています。

市長 日野市はどうですか？

内山 日野市は自然が豊かで都心へすぐにアクセスでき、理想的だと思います。

栗原 私も日野市は程良く緑があったり、病院や商業施設へのアクセスも良いので、これからも住み続けたいと思っています。

市長 未来に残していきたい日野市の良い所はどこでしょうか？

梶原 地方から出てきた私にとっては日野市は自然が多く、とても住みやすいと感じています。また、イベントが多くて地域の人と関わりを持つ場があります。それによってできたつながりを大切にしたいと思っています。

内山 農業が盛んなところは日野市の魅力だと思います。ファーマーズセンターなどで学生や住民が農家の人と近い距離で農作物を消費できるような仕組みがあるといいと思います。

三輪 日野市は歴史があり、お祭りなども盛んに行われていると思います。そこでは市民のふれあいなどがあり住みよいまちだと思います。これからも伝統を大切にしていきたい



撮影：本多忠雄さん

たいです。

市長 これからは、皆さんのような若い方が、日野市に魅力を感じて、住み続けたいと思ってくれるような取り組みを行っていかねばなりません。そのためには、働く場所が近くにあつて子育てしやすいまちでなければならぬし、いろいろな地域の魅力をみんなの力で輝かせていかなければなりません。

今後も、多くの方に「いつまでも、いつかきつと住みたいまち」と言っていただけのような誇りと愛着の持てるまちにしていくために、全力で取り組んでいきたいと思えます。本日はありがとうございました。